

2019年 1月 18日
株式会社リビングくらしHOW研究所
株式会社サンケイリビング新聞社

～女性マーケティング情報誌「くらしHOWマガジンvol.13」発行～ 働く女性の健康・夫婦関係など “今”の女性の行動と気持ちを分析

リビング新聞のシンクタンクである株式会社リビングくらしHOW研究所（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 田中 則昭）では、女性マーケティング情報誌「くらしHOWマガジンvol.13」を発行しました。メイン特集「働く女性の3大健康トピック」のほか、「平成の夫婦関係総決算」「女性のブログ記事に見る、注目の5大トレンドワード」など、多角的に女性の行動と気持ちを分析。女性生活者の“今”にアプローチした1冊となっています。

リビングくらしHOW研究所 ウェブサイト

<https://www.kurashihow.co.jp/>

■女性特有の健康課題で不調を感じる人が多数 生産性向上のため、勤務先に求めたい健康支援は？

くらしHOWマガジンvol.13のメイン特集「働く女性の3大健康トピック」では、働く女性1289人に聞いた、〈妊娠〉〈月経・PMS〉〈更年期〉の実態・意識のデータを紹介。女性特有の健康課題による不調が、仕事のパフォーマンスに影響することがある人は、「妊娠時」「月経・PMS」では約半数、「プレ更年期・更年期」では約3割（[グラフ1](#)）。フリーアンサーでは、勤務中にちょっと横になって休めたり、フレックスや在宅勤務が利用できると随分違う、管理職や男性社員の理解が広まってほしいといった声が目立ちました。とはいえ、勤務先に利用しやすい休憩スペースがある人はわずか11%（[グラフ2](#)）。女性の健康に関する支援がある割合も少ない（あったとしても認知されていない）という状況が見られます（[グラフ3](#)）。マガジンでは、これらのデータのほか、“健康”から女性活躍推進やパフォーマンス向上に取り組む先進企業インタビューなども掲載しています。

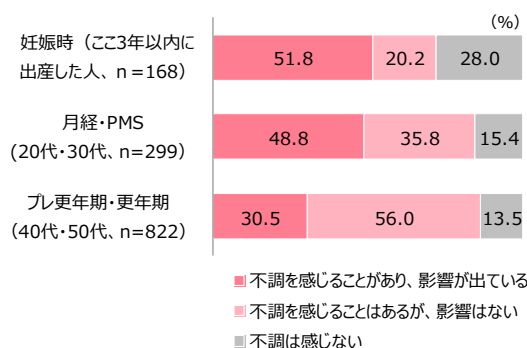


<くらしHOWマガジンvol.13>

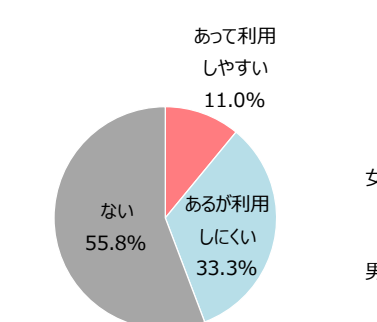
<https://www.kurashihow.co.jp/magazine/14333/>

- 今、健康経営にマスト 働く女性の健康投資を考える
- 平成の夫婦関係スタンダード総決算2009⇒2018
- 人気ブロガーが注目する5大トレンド
- 女性の「不便・不満の声」はヒントの宝箱
- 全国のリビング新聞発 2018年のヒット企画

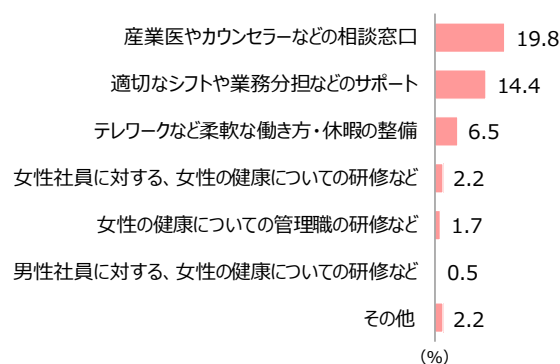
グラフ1. 女性特有の健康課題により、不調や仕事のパフォーマンスへの影響を感じるか？
※「妊娠時」は、妊娠していた時の経験について回答



グラフ2. 勤務先に、不調時に横になって休憩できるスペースはあるか？
※女性特有の健康課題で不調を感じたことがある人が回答、n=1085



グラフ3. 勤務先にある、女性の健康に関する制度やサポート
※女性特有の健康課題で不調を感じたことがある人が回答、n=1085



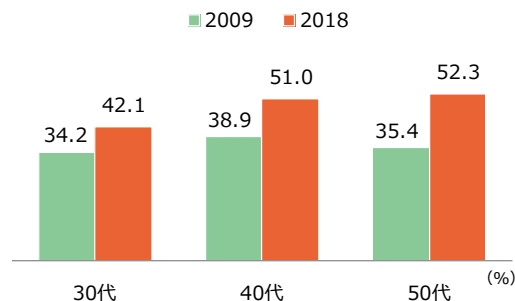
リビング新聞グループ

■共働きが増え、より夫婦の協力が求められるようになった平成後半 夫婦のスキンシップは減少したが、“同志の絆”は強まった

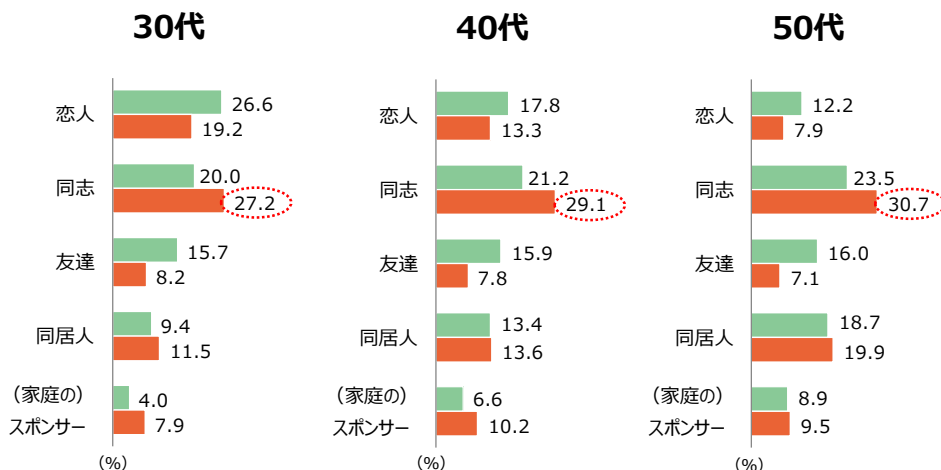
くらしHOWマガジンvol.13の「平成夫婦総括」特集では、スキンシップやケンカなど赤裸々な夫婦関係について、2018年と2009年のデータを比較。特徴的なのは、スキンシップの減少。セックスレスだと思える人は、30代・40代・50代のいずれも増加しているうえ、年代が上がるほどポイント差が大きくなっています（**グラフ4**）。また、「外出先で手をつなぐ・腕を組む」「二人でお風呂に入ることがある」という項目でも、30代は2009年よりポイントが高いものの、40代・50代はダウンしていました。

さらに「あなたにとって、夫はどんな存在か？」という質問に「恋人」と答える割合も、この9年で減少（**グラフ5**）。一方、「同志」のポイントは何の年代でもアップしています。平成後半には、人生100年を想定した未来の暮らしを支えるため、共働きで家事も育児も分担し合うことが求められるように。また、自然災害も多発し、団結して家族を守る必要性を実感した夫婦も多かったはず。そんな時代背景もあり、「同志」としての絆を強めた夫婦が増えたといえそうです。

グラフ4. 自分たち夫婦はセックスレスだと思う人



グラフ5. あなたにとって、あなたの夫は「夫」以外のどんな存在？



【調査概要】

■グラフ1～3

「働く女性の健康についてのアンケート」

調査期間：2018年10月17日～10月21日／調査方法：WEBアンケート調査／調査対象：企業・団体など組織に所属して働く女性（フルタイム勤務、パート・アルバイト勤務）／集計数：妊娠編＝168（この3年以内に出産をした人）、月経・PMS編＝299（20代・30代）、更年期編＝822（40代・50代）

■グラフ4～5

「夫婦関係についてのアンケート」

調査期間：2018年10月3日～10月8日／調査方法：WEBアンケート調査／調査対象：夫と同居している全国の既婚女性／集計数：1263（年代分布：20代8.6%、30代30.9%、40代28.6%、50代19.1%、60代以上12.8%）
「ニッポンの夫婦関係スタンダード調査」
調査期間：2009年2月5日～3月1日／調査方法：WEBアンケート／調査対象：配偶者のいる全国の女性／集計数：6085（年代分布：20代13.1%、30代43.9%、40代27.0%、50代11.7%、60代4.2%）

「くらしHOW」のメルマガ会員（登録・会費無料）を募集！

会員登録していただいた先着30名に「くらしHOWマガジンvol.13」を無料でお届けします

リビングくらしHOW研究所では、メルマガ会員を募集しています。毎月の最新データなどをお届けするメールマガジン配信（月1回）のほか、くらしHOWが主催するセミナーなどのご案内をいたします。今なら、会員登録していただいた先着30名に「くらしHOWマガジンvol.13」を無料送付いたします。この機会に、ぜひご登録ください。

メルマガ会員登録はこちらから

くらしHOWサイト <https://www.kurashihow.co.jp/>

※サイトトップページ中央右の「くらしHOWのメルマガ 登録はこちら」をクリック



■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社リビングくらしHOW研究所 担当：島本

TEL：03-5216-9420

FAX：03-5216-9430

E-mail：info@kurashihow.co.jp